

憲法しんぶん 速報版
発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）
Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2023年7月31日(月)
NO. 1396号
本号3頁

総がかり行動実行委員会と全国市民アクション 街宣行動

「大軍拡、憲法改悪許すな!」「戦争国家づくりNO!」

総がかり行動実行委員会と9条改憲NO!全国市民アクションは27日、猛暑が残る夕方、新宿駅東南口で『憲法改悪を許さない #総がかり署名街宣』を行いました。「新たな戦前 おことわり」の横断幕を掲げ、「平和、いのち、くらしを壊す大軍拡、大増税に反対する請願署名」と「憲法改悪を許さない全国署名」への協力を呼びかけました。

全国商工団体連合会の橋沢政實副会長は、資材高騰が中小企業を直撃する中、政府が進めるインボイス制度導入によってフリーランスや中小企業はさらに苦境に立たされると強調。「国民の苦難に耳を傾けず戦争国家づくりに突き進む岸田政権を止めるために、ぜひ署名にご協力ください」と訴えました。



自由法曹団の平井哲史弁護士は「米国が中国に対して優位に立ちたいがためにだけに南西諸島のミサイル基地が進められている。米国に追随し暴走する岸田政権を止めよう」と訴えました。

戦争させない1000人委員会の染裕之さんは「私たちの長年にわたる活動は核兵器禁止条約へと結実したが、世界ではまだ危機的な状況は続く。若い世代も交えながら、さらなる運動の前進をつくっていききたい」と述べました。

憲法9条を壊すな!実行委員会の菱山南帆子さんは、新宿駅周辺での少女たちの相談活動のとりくみを紹介し、「女性の自立を拒む不条理にともに立ち向かおう」と呼びかけました。

マイナ保険証未取得者「資格確認書」の有効期限を一律に定めず…

政府は、健康保険証とマイナンバーカードを一体化した「マイナ保険証」の未取得者に発行する「資格確認書」について、有効期限を一律に定めない検討に入りました。資格確認書の利便性を高め、国民の不安を解消する狙いがあるようです。

資格確認書は、先の通常国会で成立した改正健康保険法などに明記されたもので、マイナカード未取得者でも、医療機関の窓口で提示すれば保険診療を受けられます。有効期限について、政府は従来、「1年間を限度に保険者が設定する」と説明しており、期限を迎える度に更新手続きが必要とされてきました。

政府はこの限度を設ける方針を軌道修正し、有効期限は現行の各保険証に準じる方向で調整するとの方針に転換しようとしています。自営業者らが加入する国民健康保険の多くは1~2年、75歳以上の高齢者が加入する後期高齢者医療制度は原則1年、会社員や家族が加入する健康保険組合は各保険者が判断する形になるとみられます。

資格確認書の有効期限を現行と合わせることで、政府内では「事実上、今の保険証と同じように使ってもらえる」（厚生労働省幹部）との見方が出ています。

加藤厚労相は26日に開かれた参院特別委員会の閉会中審査で、「マイナカードを保有していない方を把握した上で、全ての被保険者が必要な保険医療を受けられるよう適切な対応を図っていききたい」と述べました。

参院地方創生・デジタル社会特別委員会は26日、マイナ問題に関する閉会中審査を開きました。マイナカードを巡るトラブルや、2024年秋をマイナ保険証への一体化期限とする政府方針に対し、与野党から批判や注文が相次ぎました。

自民党の山田太郎氏は「(保険証廃止は)期限ありきではなく、丁寧に国民の理解を得るべきだ」として、廃止期限の延長などを求めました。個人情報保護委員会によるデジタル庁への立ち入り検査には、立憲民主党の杉尾秀哉氏が「異例の事態だ」と指摘しました。

河野デジタル相は「マイナ保険証のメリットは非常に大きい。丁寧に説明し、不安を払拭したい」と低姿勢で理解を求めました。

健康保険証を残せばすべて解決します。

何かおかしいと思いませんか。①マイナカードを保有していない方を把握した上で、②全ての被保険者が必要な保険医療を受けられるよう適切な対応を図っていくために、有効期限を一律に定めない「資格確認証」を発行する。③有効期限は現行の各保険証に準じる方向とする等々。この手続き、結局は「総点検」と同様に各地方自治体・保健者に業務を押し付けるのでしょうか。このように大変な労力と予算をかけて、現行の保険証と同じ有効期限の「資格確認証」を発行するとしていますが、現行の保険証の廃止を止めれば、こんな労力と予算をかけずに済むのではないのでしょうか。様々なトラブルも含め、すべて解決するのではないのでしょうか。

保険証廃止 岸田首相 “医療関係者らの声聞き対応判断”

来年秋に今の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードと一体化させる方針をめぐり、政府内からも廃止の時期を延期することも含めて見直しを行うべきだという意見が出ています。岸田総理大臣は、医療関係者をはじめ、現場の声を聞くなどした上で、対応を判断することにしていきます。

来年秋に今の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードと一体化させる政府の方針をめぐっては、誤って他人の情報が登録されるなど、たび重なるトラブルを受けて見直しを求める意見が与野党双方から相次いでいます。

こうした中、政府内からも国民の不安が高まる中で強引に推し進めれば政権へのさらなる反発も招きかねないなどとして、廃止の時期を延期することも含めて見直しを行うべきだという意見が出ています。

岸田総理大臣は27日、視察先の福岡市で方針の見直しを求める声が出ていることについて「視察を通じて、医療関係者などの現場の意見をうかがいながら考えていきたい」と述べました。

28日は、東京都内の介護施設を訪れて利用者の健康保険証の取り扱い状況などを視察することにしていきます。

岸田総理大臣は医療関係者をはじめ現場の声を聞くとともに、引き続き与野党や世論の動向も慎重に見極めた上で、政府としての対応を判断することにしていきます。

マイナ保険証廃止、自民党内にも延期論

来年秋に今の健康保険証を廃止してマイナンバーカードと一体化させる政府の方針について、自民党内でも廃止の時期を遅らせることも含めて見直すべきだという意見が強まっています。政府は、国民の不安の払拭が大前提だとしていて、対応を検討しています。

政府は、来年秋に今の健康保険証を廃止してマイナンバーカードと一体化させる方針で、26日に行われた参議院の閉会中審査では、河野デジタル大臣が保険証を廃止したあとも最大1年間の猶予期間を設けているとして、丁寧に説明を尽くす考えを示しました。

一方、立憲民主党などは国民の理解が得られないまま保険証の廃止を強引に進めようとしているとして、見直しを求めています。

また、自民党の萩生田政務調査会長が期限ありきで進めるべきではないと指摘したのにつき、世耕参議院幹事長も「必ずしも期限にこだわる必要はない」と述べました。

党内では、廃止の時期を遅らせることも含めて見直すべきだという意見が強まっています。

岸田総理大臣は、「保険証の全面的な廃止は、国民の不安を払拭するための措置が完了することが大前提だ」として、政府は、与野党からの意見も踏まえ対応を検討しています。

公明党 北側副代表「まずは信頼を得ることが大事」

公明党の北側副代表は記者会見で「今はまだ時期をいつからどうこうすると述べる段階ではない。国民の信頼が大前提であり、政府に意義やメリットを具体的に国民にわかりやすく説明してもらおうということに尽きる。まずはしっかり信頼を得て安心感を高めていくことが大事だ」と述べました。

各地のとらきみ

徳島 若者憲法集会報告会 徳島で賛同署名に 200 人

6月に東京で開催された若者憲法集会の報告会が23日、徳島市で開催されました。主催は、日本民主青年同盟徳島県委員会。

集会に参加した大学生の同盟員は、集会に向けて行われた、改憲反対などを求める賛同署名集めについて報告。「憲法が自分達の生活をよりよくしており、改憲されれば自分達の未来が大きく変わることを知った」と述べました。

大西芹那・民青県委員長は、若者憲法集会から提起された「敵基地攻撃能力保有・大軍拡に反対する青年の草の根ネットワーク運動」とつながり、草の根で大軍拡を止めていく決意を述べました。

報告を聞いた高校生(15)は、「徳島県で200人以上の賛同署名が集まったことにびっくりした」と話しました。

大阪 府内各地で宣伝署名行動 軍拡増税反対 マイナカード強制反対！

◆東住吉憲法連絡会 9日 駒川中野商店街北口で9人参加

通行人から「怖い世の中になってきた」「私も署名をしたい」など。署名5筆ビラ60枚配布。13日代表者会議を開催し、8月18日中村哲氏のドキュメンタリー映画上映会、9月には高校生向け憲法宣伝、10月29日には平和パレード開催も決めました。

◆豊能九条の会 7月10日の早朝6時半から8時まで、能勢電鉄光風台駅前で、豊能九条の会のニュースに豊能九条の会のポケットティッシュを添えて、元気に配布宣伝をしました。7名参加で250部配布。「憲法9条を守れ」の呼びかけには、「そうだ」と反応がありました。

◆高槻の9デー宣伝 JR 高槻駅南 九条の会高槻連絡会 アメリカの言いなりにならず、憲法でも核兵器禁止条約でも日本がきちんとすべき、と若者と対話すると「そうですね。日本は日本の意見を持たなければいけない。」と対話が出来ました。参加16名、憲法署名47筆。

◆憲法を暮らしに生かす城東区連絡会 「大阪市が18歳と21歳の名簿を自衛隊に提供していることをご存知ですか？お知らせビラを配布 ⇒ スーパーイズミヤ前で19日行動に11人参加。マイナンバー署名10筆、憲法署名6筆。自衛隊名簿提出批判ビラ12枚、大阪憲法会議ビラ22枚配布。皆さん怒りの言葉を言いながら署名していました。

◆7.19 西淀川ドラムデモ 32人参加し、「大増税・大軍拡許すな」「国民のいのち・暮らし最優先を！」の横断幕を先頭に、ドラムコールしながら沿道の人々にアピール。集会では「5年間で43兆円もの軍拡財源法が強行されたが、憲法9条が大きな歯止めになっている。今こそ『9条守れ』を大きな世論にしていこう」と呼びかけました。

◆7.19 おおさか総がかり「19日行動」 18時から京橋駅にて、30人が参加。いま、まさに「新たな戦前」、この「戦争」を止めるかどうか、問われています、など、代わる代わる、マイクで訴えました。